

福まちってな～に？

「高齢者が、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けるために住民同士で見守り・支え合う」それが社会福祉協議会が推進する福まち活動です

気づき！?

一人暮らしの高齢者の家の前を通りかかったとき、
「あれ？何かいつもと違う！」と気付く時があると思います。
「夜なのにカーテンが引かれていない・電気が点いていない」
「新聞や郵便物がとりこまれていない」
「玄関前が除雪されていない」などなど・・・
その気づきが見守りの第一歩です。



支え合い



そうしたら、勇気をもって手を差し伸べてください。

- ※ ちょっと声をかけてみる
- ※ 自宅のゴミを出すときにお隣の高齢者宅のゴミも出してあげる
- ※ 自宅の除雪のついでに玄関前の除雪をしてあげる など

無理のない見守り・支え合いが基本です。それを組織化したものが町内会長を中心に「福祉推進員」「町内ボランティア」として福まちセンターに登録して頂いた方々です。自分の町内会のお一人暮らし高齢者の現状把握から始まり、担当者を配置してもらい、見守りを実践していただいています。この活動では日頃の信頼関係づくりが大事になってきます。

地域社会からの孤立は、高齢者はもとより誰でも、思わぬ危険を生むことがあります。「地域のつながり」で「福祉・防災・防犯」の充実に繋げませんか！

月寒地区福まちセンター上半期の活動

4月17日
運営委員会が終了し平成29年度事業がスタートしました

5月

★異世代交流会 15日(月) 10:00~11:30
会場: 月寒東会館

<すこやかくらぶ>の高齢者の皆さんとくあっちこちあんぱんさろん>の親子さんとの交流が行われました。ボードゲームでは老若混合の2組に分かれてゲームに挑戦し、点数を競い大盛り上がりでした。恒例のマジックでは、すこやかさんのお年寄りがマジシャンに変身。巧みな話術で参加者を自分の世界に引きこみ、皆を笑顔にさせてくれました。ボランティアさんの読み聞かせもあり、また、豊平区の子育て支援係の蓮井さんの指導でペープサート“アイアイ”も楽しみました。最後にはワクワクしながらくじを引き、景品と、お土産が手渡され、「えー！こんなにもらえるの〜」と言いつつ笑顔で受け取りました。



★委嘱状交付並びに新任者研修

2日(金) 18:30~20:00 会場: 月寒公民館

今年度新たに登録していただいた福祉推進員・町内ボランティア及び新任町内会長を対象に研修会を行いました。月寒地区福祉のまち推進センター運営委員会 山田良一 副委員長より委嘱状の交付が行われた後、豊平区社会福祉協議会 高谷次長より「誰でも安心して暮らせる地域づくりの実現に向けて」の講話をいただきました。その後月寒地区における福まちの活動内容の説明や、関係機関である第3地域包括支援センターや介護予防セン



ター月寒から、福まちとの関わりについてお話があり、見守り安否確認の協力や「何かあったら気軽に相談ください」と呼びかけて頂きました。

★ピクニック 13日(火) 10:00~11:30

会場: 月寒平和公園

天候不順で心配してお天気でしたが、当日は晴天に恵まれ最高のピクニック日和でした。

11組の親子25名の参加で、みんなでシャボン玉を楽しみ、オリエンテーリングや宝さがし・シートを使った玉入れなどをした後、シートの上でお茶を飲みながらペープサートを見るなど楽しいひと時を過ごしました。また、時間が少々早く進んだため、親子でのスキンシップを図る手遊びを教わりました。子育てボランティアさんや月寒児童会館の職員さんにもご参加・お手伝いいただき、無事に楽しいひと時を過ごすことが出来ました。



6月

★あっちこちあんぱんさろん 18日(火) 10:00~11:30

会場: 南月寒小ミニ児童会館

前日までの夏日が一転し、涼しい日になり、10組の親子の参加がありました。豊平区の保健師の佐藤さんより、これからの夏日における「乳幼児熱中症予防」について、その症状や対処法のお話をして頂きました。そのほか、ボランティアさんによる絵本の読み聞かせを楽しみ、子育て支援係の蓮井さんには、手遊びやボードビルをしていただき、アンコールの声もあがり、とても楽しんでいました。七夕飾りの制作では、短冊に子どもの成長を願う言葉が書き込まれ、大切に持ち帰りました。



★ブロック懇談会 19日(水) 13:30~15:00 会場: 月寒公民館

例年開催している懇談会を、今年度は助け合い(互助・協助)活動にポイントを当て、対象町内会を29か所として選び、その内14町内会から17名の町内会長・福祉推進員及び町内ボランティアの方々に参加いただき開催しました。“地域のたすけあいの芽を見つけよう!そして緩やかなネットワークを創ろう”をテーマに、まず、豊平区社会福祉協議会の高谷亮介事務局次長に札幌市の現況の生活支援体制について講話を頂きました。その後、参加者の皆さんが福まち事務局員や区役所・地域包括支援センター・介護予防センターの職員と共に4つのグループに分かれ、さわやか財団インストラクター山本純子氏の指導のもと、お互いが日常生活で困っていることや、出来る範囲での援助・お手伝いを、それぞれゲーム仕立てにして情報のやりとりを行いました。この体験によって、助け合いが日常生活の中でも簡単にできるという事に気づかされました。そのあと、グループ毎に問題点・改善策・要望など活発な発言が飛び交い、有意義な懇談会となりました。

★第1回研修会

16日(金) 13:30~15:00 会場: 月寒公民館

福まちセンターは、日頃から地域の一人暮らし高齢者の見守り活動を実践している“福祉推進員”及び“町内ボランティア”を対象にした研修会を、年2回開催しております。今年度第1回目の研修会は、「認知症の人を支える」をテーマに、グループホーム“トトロの森”施設長 住友幸子様にご講演をいただきました。

施設介護の立場から、認知症の方とどのように接し、いかに人間らしさを見い出すかを、ご本人の経験を取り入れながらお話を頂きました。

当日はおよそ100名の福祉推進員や町内ボランティアの皆さんの他、関係機関の方々も今後の活動の参考にしようと熱心に耳を傾けていました。

単位町内会では、一年を通じて、お一人暮らし高齢者(七十歳以上)の方の見守り活動が実施されています。

【福まちセンターからのお知らせ】

—今後の主な事業予定

8/5 (土)	イクメンあっちこっちあんばんさろん	月寒公民館
8/21 (月)	ブロック懇談会	月寒東会館
9/4 (月)	にぎにぎ交流会	月寒児童会館
10/30 (月)	サロン合同交流会	月寒公民館
11/6 (金)	第2回研修会	月寒公民館

他の子育て支援関係の行事については福まちセンターに備え付けのパンフレットをご覧ください。

～高齢者名簿について～

標記名簿平成 29 年度分は、7 月中に各町内(自治)会長、又は、担当者の方にお届けしております。すでに返却いただいている町内(自治)会もありますが、名簿に記載されている対象者の方の確認・調査をしていただき、2部お渡ししている名簿のうち1部を訂正の上、同封返信用封筒にて返却していただきたいと思っております。その後、新しい対象者の訪問・見守りに役立てていただけるよう「あいさつタオル」「緊急連絡カード」ともに、リニューアルした品をお届けしたいと思っております。よろしくお願いたします。

—子育てボランティアさん募集—

月寒公民館での〈あんばんさろん〉や〈あっちこっちあんばんさろん〉で若い親子さんと一緒に遊んで頂ける方、また、年に一度のイベントの際に託児のお手伝いを頂ける方、「子育てボランティア」としてご登録下さい。福まちセンター(857-2370)までご連絡をお待ちしております！

～福祉除雪協力員の登録にご協力を！！～

札幌市と札幌市社会福祉協議会が行っている、お年寄りや障がいのある方などを対象にした「福祉除雪事業」を、今年度、福まちセンターが一部お手伝いすることになりました。

「協力員」に登録いただくと、利用を希望するお年寄りや障がいのある方宅の玄関先を12月から3月まで除雪して頂くのと同時にその方の安否確認も行ってもらいます。4か月間の活動費が後日支払われます。詳細は豊平区社会福祉協議会が発行するパンフレットをご覧ください。パンフレットは町内回覧のほか、月寒まちづくりセンターにも配置します。ご協力いただける方は 10月4日までに豊平区社協にご登録ください！！



協力：札幌大学 地域共創学群 地域創生専攻

＜月寒地区福祉のまち推進センター＞ ☎・FAX 857-2370

月寒中央通7丁目2-6 青木ビル別館102号室

(事務所開設日 毎週 火・木 10:00～15:00 祝祭日、お盆、年末年始休み有り)

ホームページ web.sapporo-u.ac.jp/~koyamahp/fuku/